

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者) 和田地区地域づくり協議会

1 交付決定額	I	金 550,000 円
---------	---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: 地区広報誌「わだのできごと」発行事業			
実施主体	和田地区地域づくり協議会(総務・広報部会)		
実施日(期間)	令和4年7月1日～令和5年3月31日		
実施場所	和田地区内		
事業概要	<p>地区内のできごと・お知らせ・課題・地域づくりに関する行事や話題について、地域づくり協議会として調査編集し、発行した。</p> <p>今年度は、「地区生活支援員だより」や、災害対策特集号を発行した。また、マイナンバーカードに関する情報を数多く取り上げた。</p>		
地域づくりの成果・効果	<p>和田地区に関する情報を、わかりやすく掲載することを心がけている。身近な広報誌として定着を図ることで、住民の地域づくりへの関心を高めることができた。また、住民の知りたい情報を適時にお知らせすることにより、住民の安心な生活の一助になったと考えられる。</p>		
課題	<p>国・県・市の行う事業に対する地元としての情報発信については、内容等について慎重に取り扱わなければならない。所管課と十分に連携をして、住民の関心のある情報を正確でわかりやすく掲載する必要がある。</p>		
決算額	a+b+c	財源内訳	
	42,075円	a 42,075円	b 0円
		c 0円	

② 事業名: いきいき百歳体操普及事業			
実施主体	和田地区地域づくり協議会(福祉・健康部会)		
実施日(期間)	令和4年7月1日～令和5年3月31日		
実施場所	和田地区内		
事業概要	<p>フレイル予防の一環として、いきいき百歳体操をより身近で参加しやすい町内公民館で実施できるように、必要機材を整備し環境を整えた。まずは、保健師、地区生活支援員の協力のもと、町会サロン等で一度体験していただき、その後、2町会は毎回実施するようになった。</p> <p>購入備品……パソコン、プロジェクター、スクリーン</p>		
地域づくりの成果・効果	<p>いきいき百歳体操を行うことにより地域住民のフレイル予防や健康意識の向上が図られた。また、通いの場を創出することによる生きがいづくりや、地域の絆を深めることにつながった。</p>		
課題	<p>購入備品の適切な管理が必要。</p> <p>継続的な実施により、いきいき百歳体操の効果を実感していただき、参加者を増やしていきたい。いずれは住民主導の取り組みにつなげていきたい。</p>		

決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	300,373円	300,220円	152円	1円

③ 事業名： あいさつ運動				
実 施 主 体	和田地区地域づくり協議会(子育て支援部会)			
実施日(期間)	令和4年7月1日～令和5年3月31日			
実 施 場 所	和田地区内			
事 業 概 要	和田地区内の約束ごととして、子どもに声をかける「あいさつ運動」を推進している。その推進啓発のためのリーフレットの発行(全戸、年1回)			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	リーフレットに「松本の子ども短歌」から選出した地元小中学生の作品を掲載することで、より身近なリーフレットとなった。 あいさつ運動を推進することで、子どもの見守り活動推進にも効果			
課 題	今後もあいさつ運動を続けていけるように、リーフレットの内容や部会の活動について検討を続ける。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	8,492円	8,492円	0円	0円

④ 事業名： 花卉栽培PR・環境整備事業				
実 施 主 体	和田地区地域づくり協議会(環境・振興部会)			
実施日(期間)	令和4年7月1日～令和5年3月31日			
実 施 場 所	和田地区内			
事 業 概 要	地区特産である花卉栽培をPRした。また、花のある地域としての環境整備(三間沢川河川清掃、花壇整備)を行う活動を支援した。 ・イベントや行事において地元花卉PR ・全町会で行う三間沢川一斉清掃作業への支援			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	和田地区で活発に行われている花卉栽培のPRに併せ、地区内の景観や自然環境の整備を行うことで、地区の産業振興を図った。			
課 題	花卉栽培のPRや環境整備を進め地域に愛着を持ってもらうため、事業のさらなる工夫が必要 高齢化等により、町会の負担が大きくなっている。担い手の育成および作業経費の支援が必要			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	54,522円	54,522円	0円	0円

⑤ 事業名： 指定避難所整備事業				
実 施 主 体	和田地区地域づくり協議会(防災・安全部会)			
実施日(期間)	令和4年7月1日～令和5年3月31日			

実施場所	和田地区指定避難所			
事業概要	指定避難所における防災備蓄品の購入			
地域づくりの成果・効果	災害時の備蓄品をあらかじめ確保しておくことにより、初動の避難所運営の混乱回避や避難者の不安軽減を図ることができた。			
課題	備蓄品の使用期限の管理や、適正な在庫数であるかを確認していく必要がある。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	44,150円	44,150円	0円	0円

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	449,612円	449,459円	152円	1円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

該当なし

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	100,541円
-------	---	----------

[参考]繰越上限額=I×2/10